



たいふう そな 台風に備えて

●たいふうのとき

日本の 8月から 10月は 台風が 多いです。山から たくさんの土が 流れてくるときがあります。川から たくさんの 水が 流れてくるときがあります。台風のときは 天気のお知らせを 聞いて ください。山や 川、海に 行かないで ください。

●強い 風や 雨が 来たときに すること

- 家の 外の ゴミ箱などが 風で 飛ばす ことがあります。動かないように したり、家の 中へ 入れて ください。
- 低いところにある 家は 水が 入ってくるかもしれません。家具を 高いところに置いて ください。
- 窓ガラスが こわれるときがあります。テープを はって ください。雨戸や シャッターは 閉めて ください。
- 電気が 止まるときがあります。懐中電灯<手に 持つことができる 電灯>や ラジオを 置く 場所を 家族で 決めて ください。

●台風が 来たときに すること

- 風が 強いときは 外へ 出ないで ください。外へ 出ないと いけないときは ヘルメットや じょうぶな 帽子で 頭を 守って ください。
- こわれた 電柱や 電線の 近くへ 行かないで ください。
- 天気のお知らせを 聞いて ください。避難情報<逃げて ください という お知らせ>が 出たら すぐ 逃げて ください。年をとった人や 小さい 子どもが いる 家は 早く 逃げて ください。
- 逃げるときは ガスの 元栓<げんづの ガスを 止める ところ>を 止めて ください。電気を 止めて ください。火事になるかもしれません。鍵を して 家を出て ください。



たいふう そな 台風に備えて

●避難場所<逃げる ところ>を おぼえて ください

地震や 台風のとき どこへ 逃げますか。どの 道を 逃げますか。おぼえて ください。避難所<逃げる ところ>には この 看板が あります。わからないことは 危機管理室 (電話 (ふつうの とき) 079-223-9595 (地震や 台風のとき) 079-221-2200) に 電話して ください。

※全国避難所ガイド <https://www.hinanjyo.jp/>

※ひょうご防災ネット <https://bosai.net/index>

